

令和7年度前期 全学共通科目 授業アンケート

作成部局 国際高等教育院
回答期間 2025.07.03-2025.08.19
結果の公開期間 2025.10.01-2025.11.28

| 科目名 | 区分 | 開講期 | 単位 |
|---------------------------------------|----------|-----|----|
| 金5 ILASセミナー：スケールの科学—ゴジラやBMIから国会まで（趙亮） | 少人数教育科目群 | 前期 | 2 |

対象者数：9人 回答者数：9人 回答率：100.0%

全学共通科目 授業アンケート

このアンケートは、授業について皆さんからの率直な意見を聴き、授業・教育環境の改善に役立てるものです。

集計結果については、分析のうえ匿名で担当教員に伝えますので、正直に、できるだけ建設的で責任ある回答をしてください。

アンケート集計結果は、10/1（水）～11/28（金）にアンケートシステム上で公開します。

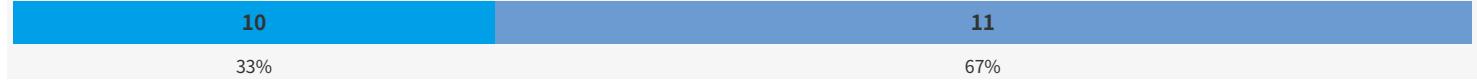
Q1 【出席率】この授業に出席した割合を選択してください。（アンケート回答日現在）

対象者数：9人 回答者数：9人 回答率：100.0%

設問形式 ラジオボタン

| | | |
|------------------------|---------------------|---------------------|
| 1 0%≤X<10% 0票 / 0% | 2 10%≤X<20% 0票 / 0% | 3 20%≤X<30% 0票 / 0% |
| 4 30%≤X<40% 0票 / 0% | 5 40%≤X<50% 0票 / 0% | 6 50%≤X<60% 0票 / 0% |
| 7 60%≤X<70% 0票 / 0% | 8 70%≤X<80% 0票 / 0% | 9 80%≤X<90% 0票 / 0% |
| 10 90%≤X<100% 3票 / 33% | 11 100% 6票 / 67% | |

全9票



Q2 【授業外学修時間】この授業では毎週およそ何時間、予習・復習、宿題、課題等を行いましたか。次の選択肢から最も近いものを選択してください。

30分単位で最も近い時間を選択してください。（例：2時間40分は「2.5時間」、3時間20分は「3.5時間」）

対象者数：9人 回答者数：9人 回答率：100.0%

設問形式 ラジオボタン

| | | |
|------------------|------------------|-----------------|
| 1 0時間 0票 / 0% | 2 0.5時間 3票 / 33% | 3 1時間 4票 / 44% |
| 4 1.5時間 1票 / 11% | 5 2時間 1票 / 11% | 6 2.5時間 0票 / 0% |
| 7 3時間 0票 / 0% | 8 3.5時間 0票 / 0% | 9 4時間 0票 / 0% |
| 10 4.5時間 0票 / 0% | 11 5時間以上 0票 / 0% | |

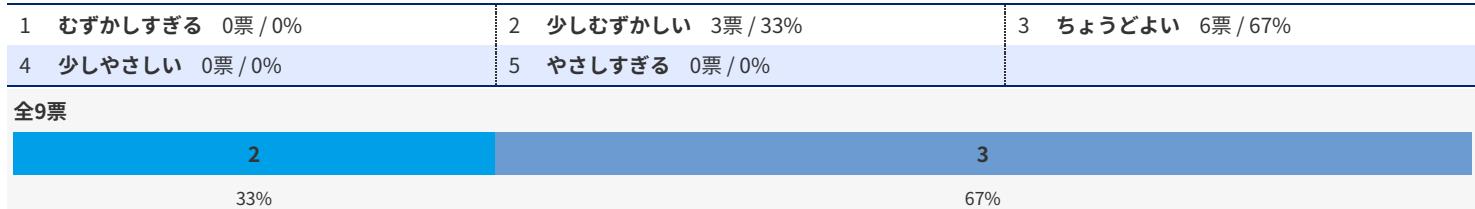
全9票



Q3 【難易度】 授業の難易度は

対象者数：9人 回答者数：9人 回答率：100.0%

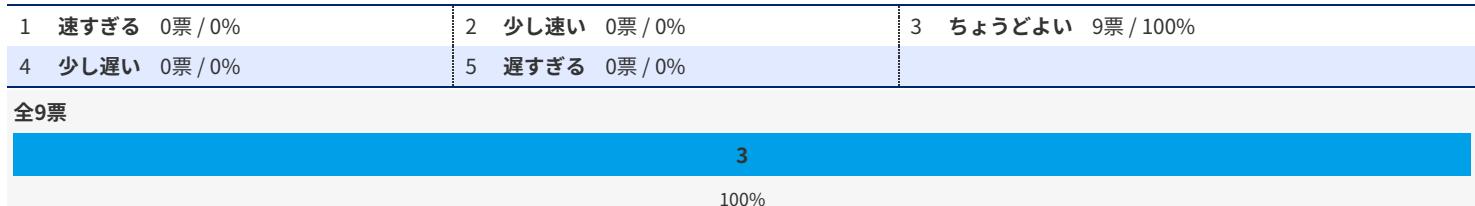
設問形式 ラジオボタン



Q4 【進捗速度】 授業の進捗速度は

対象者数：9人 回答者数：9人 回答率：100.0%

設問形式 ラジオボタン



Q5 【説明のわかりやすさ】 授業の説明は

対象者数：9人 回答者数：9人 回答率：100.0%

設問形式 ラジオボタン



Q6、Q7、Q8

対象者数：9人 回答者数：9人 回答率：100.0%

設問形式 マトリックス(ラジオボタン)

Q6【体系性】授業計画は、体系的に組み立てられていた。

| | | |
|-------------------|-------------------|----------------------|
| 1 あてはまる 9票 / 100% | 2 ややあてはまる 0票 / 0% | 3 あまりあてはまらない 0票 / 0% |
| 4 あてはまらない 0票 / 0% | | |

全9票



Q7【学修成果】この授業を通して期待された学修成果が得られた。

| | | |
|-------------------|--------------------|----------------------|
| 1 あてはまる 8票 / 89% | 2 ややあてはまる 1票 / 11% | 3 あまりあてはまらない 0票 / 0% |
| 4 あてはまらない 0票 / 0% | | |

全9票



Q8【満足度】総合的に見て、この授業に私は満足している。

| | | |
|-------------------|--------------------|----------------------|
| 1 あてはまる 8票 / 89% | 2 ややあてはまる 1票 / 11% | 3 あまりあてはまらない 0票 / 0% |
| 4 あてはまらない 0票 / 0% | | |

全9票



Q9【シラバスの活用】履修登録の際に、この授業のシラバスを活用しましたか。

対象者数：9人 回答者数：9人 回答率：100.0%

設問形式 ラジオボタン

| | |
|---------------|----------------|
| 1 はい 8票 / 89% | 2 いいえ 1票 / 11% |
|---------------|----------------|

全9票



Q10【シラバスの情報】シラバスの情報は十分なものでしたか。

対象者数：9人 回答者数：9人 回答率：100.0%

設問形式 ラジオボタン

| | |
|---------------|----------------|
| 1 はい 8票 / 89% | 2 いいえ 1票 / 11% |
|---------------|----------------|

全9票



Q10-2【シラバスの情報】シラバスで不十分だった情報等があれば記述してください。

対象者数：9人 回答者数：1人 回答率：11.1%

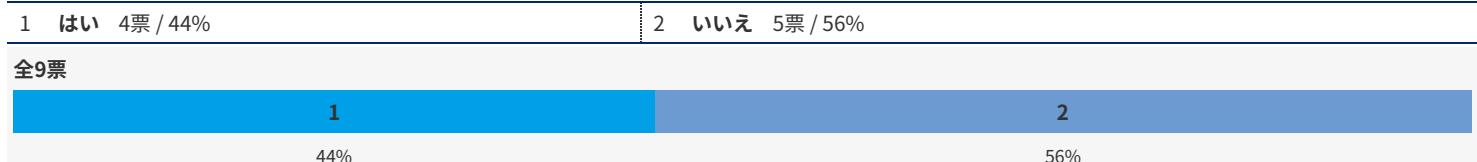
設問形式 テキスト

- 興味を引くような内容のみ載せていた

Q11【初回授業資料】この授業では、初回授業の内容について、事前に（または事後に）動画や資料の提供がありましたか。

対象者数：9人 回答者数：9人 回答率：100.0%

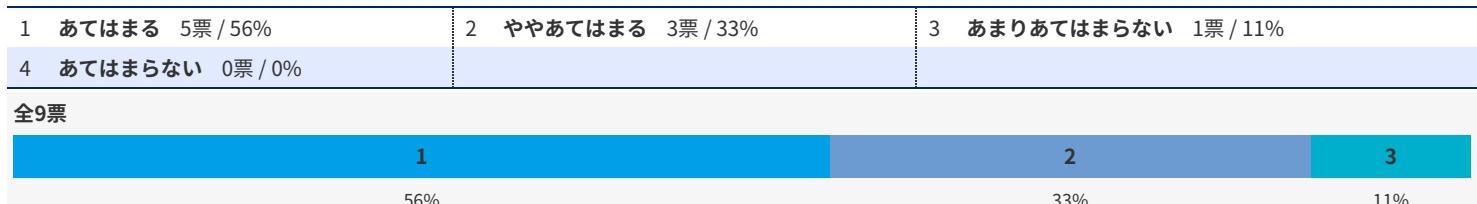
設問形式 ラジオボタン



Q12【初回授業資料の効果】初回授業の内容を事前に（または事後に）動画や資料で確認できたことは（または、もし確認できたとしたら）、その後の学習意欲の向上や、より良い科目選択につながった。

対象者数：9人 回答者数：9人 回答率：100.0%

設問形式 ラジオボタン



Q13【自由記述】この授業について、良かった点、悪かった点、効果的だった学修活動、希望や改善してほしい点等、また授業環境や教室設備についての要望などを、自由形式で書いてください。ただし、事実に基づいて責任ある回答をお願いします。不適切な言葉は用いないでください。

対象者数：9人 回答者数：7人 回答率：77.8%

重要な感想！社会学の研究者のなかでも理解できない方が多いです。
それを解決するためには文理融合的に研究を進めていく必要があり、
今後も授業で提示したことについて、一緒に考えていきましょう。

設問形式 テキスト

- R言語を用いるに際して、十分な説明や模範的な式の建て方が提示されたことは、初心者にとってありがたかった。スケールという全く新しい視点が得られたことは貴重な経験であったが、社会科学に利用するにあたって、スケール補正後の式の意味を見出しづらいことがあった。しかし総じて大変有意義な講義であったと思う。
- スケールという新しい視点を得ることができて有意義な授業だった。初回授業から、アリは力持つか？という誰もが考えたことのあるテーマが扱われていて、それ以降の授業の意欲につながった。
- 統計ソフトに触れるのは初めてでしたが、丁寧な説明があったおかげで、基本的な統計を自分で行えるようになりました。授業毎に扱うテーマも、日々何気なく考えていたことを統計を通して数学的に表すことができていて、非常に面白かったです。世の中に溢れている曖昧で暗黙的な線形性の仮定を見抜けるようになったと思います。
- レポートの作成期間がテスト期間とかぶりすぎているので、締め切りをもう一週間延ばしてほしい ← OK
- データ分析の基本的な手法をしっかり体験しながら知れたので、とても満足しています。
- 今まで当たり前だと思ってた指標が実は結構適当なものであることがわかり、批判的思考力が身についた。授業の構成としては徐々にレベルアップできるような形であるが、Rの使い方をもう少し丁寧に解説すると混乱が少なくなるのではないかと思った。
- 自分はおそらく人文・社会科学の卒論を書くが、それでも、というかそれだからこそ有用な方法論を学べたと思う。

一人で9名を指導することの限界がわかりました。
来年度はもうひとりのTAを配置しようと思います。

Q14 【担当教員追加設問】 担当教員からこのアンケートに追加する質問が示された場合は、この欄に回答してください。

対象者数：9人 回答者数：0人 回答率：0.0%

設問形式 テキスト

- この設問に対する回答はありませんでした。